

独自の液体定量吐出装置で、 世界市場に果敢な挑戦を続ける

産業用液体の微量吐出技術を武器に、グローバル市場でシェアを拡大するナカリキッドコントロール。独自開発のディスペンサは、自動車の電装部品やエレクトロニクス機器など幅広い産業分野で活用されている。

近年では、海水の淡水化プラントで使用するフィルター製造工程に採用され、新たな市場を開拓。大阪、東京、名古屋の国内3拠点に加え、タイ、中国、シンガポールにも海外拠点を展開し、各拠点での製品開発ニーズを本社がサポートしている。

住所 | 〒570-0003 大阪府守口市大日町2-18-1
TEL | 06-6905-1391 FAX | 06-6905-3322
創業 | 昭和45年5月 設立 | 昭和56年10月
資本金 | 2,000万円 従業員 | 80名
HP | <https://www.nlc-dis.co.jp/>

■主な事業内容
ディスペンサー（液体定量吐出装置）の製造販売

■主な取引先（納品先）
自動車電装部品、エレクトロニクス、医療機器、
スポーツ用品など各種メーカー



極み
**アフターフォローの充実で、
海外企業から高評価を
獲得**

同社の強みは、製品納入後のアフターフォローにある。グローバル企業の製品選定において、過去の実績と世界規模でのサポート体制が高く評価され、30社以上の候補から選ばれた実績を持つ。手厚いアフターフォローに注力してきた、企業文化の証といえるだろう。

取り組み
**環境負荷低減に配慮した、
洗浄溶剤レスの
新技術開発**

ISO14001認証取得企業として、従来の接着剤硬化工程で環境負荷の高い溶剤を使用しない新技術の開発を進めるなど、製品自体の環境負荷の低減にも積極的に取り組む。現在、省資源化の一環として製品の約50%が環境配慮型となるよう移行を進めている。

今後の展開
**さらなる海外展開を見据え、
アジア市場への
進出も計画**

新製品「ジェットディスペンサ STARS JET」を開発し、ナノリットル単位の超微量吐出を実現。今後はさらなるグローバル化を視野に海外市場への展開を拡大し、半導体産業が盛んな台湾市場への進出を計画。EV自動車関連や医療機器分野への展開も見据える。

株式会社ナカリキッドコントロール



代表取締役社長
仲 徹さん

誠意ある対応で信用を築き、 独自の製品を世界中のお客様へ

当社最大の強みは、ナノリットルの超微量から大容量まで、高精度な液体吐出を可能にする技術力です。7年間の中国勤務経験を通じ、海外市場での競争は技術力が全てだと実感しています。模倣品との競争も経験しましたが、常に新しい技術開発に挑み独自性を追求することで乗り越えてきました。

今後さらなるグローバル展開を見据え、外国人材の採用も積極的に進めていきたい考えです。「誠意・技術・実行・合理性」の経営理念の下、お客様との信頼関係を第一に、世界中で安心して製品を供給できる体制を築いてまいります。



微量量用2液型ディスペンサv（ニュー）シリーズ



ディスペンサ装置の組立に若手職員が活躍



新製品ジェットディスペンサ

推しポイント 福利厚生・働く魅力 職場環境

社員ファーストの
手厚い各種制度と
働きやすい環境



毎年、会社近くの淀川河川敷でバーベキュー大会を開催。社員や家族の交流を深め、チームワークを醸成している。年間休日115日、8時30分～17時30分の勤務体制で、ワークライフバランスに配慮した職場環境を整備。健康診断は、個人の希望に応じたオプション検査も会社が負担するなど手厚い体制だ。

また、外国人、特定技能生、技能実習生を採用し社内のグローバル化を推進している。海外拠点と日本それぞれの部門間の連携強化により、業務効率の向上とミスの低減にも繋がっている。今後は、グローバル人材の育成にも注力し、多様な人材が活躍できる職場づくりを目指していく予定だ。